

「長岡京市庁舎等再整備基本構想(案)」に関する意見公募(パブリックコメント)の結果について

■意見募集期間:平成29年2月17日(金) ~ 平成29年3月16日(木)

■意見提出数等

- 提出人数:105人
- 意見総数:263件

■意見の内容とこれに対する市の考え方・修正内容

●下表参照

※類似の意見等はまとめさせて頂いています。

※賛否の結論だけを示されているものや、意見を求めている案に関連のないもの等については公表しておりません。

意見の該当箇所	意見の内容	件数	市の考え方・修正内容
1.庁舎等整備の必要性 1-1現庁舎の概要、課題の整理	P.4内表において、避難者の受け入れや災害対策本部における指揮命令体制、効率的運用、ICTの活用を考えたとき、案には印がついていないが「庁舎利用の利便性等」、「行政事務の効率化・高度化」の点でも課題があるのではないか。(P.9の庁舎の現状では課題として整理されている。整合確認。)	1	ご意見を踏まえ修正します。 ⇒「1/1-1/(2)課題の整理」内、表の以下の欄に●を追記。 「⑦災害時の事業継続性×庁舎利用の利便性等」 「⑦災害時の事業継続性×行政事務の効率化・高度化」
	段差や傾斜などの物理的移動に関する課題意識が例示されているが、誘導サインの位置や窓口の表示、カウンターの高さなど市民の利便性の観点から課題意識についても言及してはどうか。	1	ご意見を踏まえ、「1/1-1/(2)課題の整理/⑥バリアフリー」内に「案内誘導サインの位置や窓口表示等もわかりにくく」を追記しました。
	庁舎等再整備は、費用面・日程等一大事業です。西山天王山駅が開業され、新たにスタートする長岡京市の庁舎はみずぼらしすぎます。	1	ご意見を踏まえ、今後新庁舎等の具体化を鋭意検討します。
	外観としてかなり老朽化していることが見受けられるので、市民として少し悲しい感じがします。防災的にも問題ある状態のようですので、建替えずに改修を繰り返しても多大な費用がかかり、いずれにしても遠からず建替えは必要になるのであれば、今の時点で建替えの計画を進めることでよいと思います。	3	
	長岡町から長岡京市に変わり、庁舎も半世紀経つ中、仕事の仕組みもかわり、新しい変化に対応できる新庁舎に建て替わるべきと考えます。次代を生き抜くため、消費電力の削減も見込める機能等を有した、最新の機種を導入して対応すべきと考えます。長岡京市の核が古くては先がないと考えます。	1	
	新庁舎が長岡京市の核となり、市民の誇りとなるよう整備されることを願っています。	1	
	防災拠点の視点、安全面、バリアフリーや市民サービス等々の観点から早急に庁舎等を建て替えなければならない。	1	
	各項目の必要性は重要課題であり、再整備の必要性が求められる。	1	
	大地震がいつ起きるかわからない中で、庁舎の耐震性に問題があるのは市民として不安を感じる。早急に新庁舎整備を行って頂きたい。	1	
	移転に賛成である。暗いイメージでは活気は生まれないので、早く新しく近代的な建物をお願いしたい。	1	
駅前という立地を活かし、現在の長岡京市のニーズに合った、複合的な開発は不可欠だと思う。京都府内の他の市町村庁舎と比べると、現庁舎の築年数や、増築による迷路化から、おおよそ8万人規模の市役所とは思えない。	1		
通路が狭い、耐震性が弱いといった物理面で建替の必要性は感じますが、現庁舎に不満はありません。	1	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。	
1.庁舎等整備の必要性 1-2建設用地について	市庁舎や周辺道路を含めて市民が訪れやすい環境づくりを。	1	
2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-1対象敷地と導入施設の考え方 (1)現本庁舎周辺での動向	本項目の(2)で「このような動向を踏まえ」とあるが、踏まえるべき状況は、現在地の特性と最近の動向のそれぞれの項目である。 ・小見出し(1)は「現本庁舎周辺の特性と動向」とし、大見出し2-1の直下に記述してはどうか。 ・小見出し(2)の書き出しは「このような動向を踏まえ」を「このような特性と動向を踏まえ」にしてはどうか。	1	ご意見を踏まえ修正します。

2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-1対象敷地と導入施設の考え方 (3)民間による「中心市街地施設」の導入	P.13(3)1行目「敷地の増加に伴い、中心市街地施設の導入が可能となったため…」との記述について、その導入目的を明確にしてはどうか。	1	ご意見を参考に、「2/2-1/(3)民間による「中心市街地施設」の導入」を修正し、その導入目的を明確にしました。
	P.13(3)3行目「その際、民間活力を用いた市の財政負担の軽減だけでなく…」との記述について、その導入目的を明確にしてはどうか。	1	「中心市街地施設の導入にあたっては、『長岡京市公共施設等総合管理計画』の基本方針において公共施設の総量抑制が示されていること、また、長岡天神駅周辺まちづくりをはじめとする中心市街地活性化に資する施設整備には民間ノウハウの活用が望ましいこと、その活用に伴い市民負担の軽減が図れることを踏まえ、公共施設の導入ではなく、民間活力を用いることを基本に検討を進める。」
	活用可能敷地が増加したことはわかるが、「中心市街地施設の導入」を検討するに至った説明が必要ではないか。	1	
	P.13で初めて「新庁舎等」が新庁舎と中心市街地施設を合わせた呼称であるとされているが、このページ以降、P.27にしか使用されていないように思う。	1	ご意見の趣旨を踏まえ、「2/2-1/(4)新庁舎等の導入施設(案)」では、「新庁舎等」の呼称は使用しないように修正します。
	企業の誘致で検討してほしい。	2	
	今の長岡京市の人口は8万人だが、将来は人口が減少することも考えられる。その場合、市の中心部に賑わいをもたらすことは必要だと思う。そのためには、民間の賑わい施設は必要になる。また、人口減少で税収が減ることも考えられ、税以外の収入を得ることを検討すべきである。すべての施策を行政で行うことは、人材、人員、予算などの面でできない。民間の自由な発想でスピーディーに事業を実施してもらいたい。	2	
	街の中心地としての立地を活かした賑わい創出の観点は重要であるので、ぜひとも開田保育所及び長岡京市分庁舎の跡地については、商業施設を含めた施設整備を検討してもらいたい。	1	
	長岡京市だけの場所、独自のものを作ってほしい。	1	ご意見を踏まえ、今後新庁舎等の具体化を鋭意検討します。
	民間活用導入を希望。 ・自由な発想で整備されることを望む ・にぎわいや観光客の交流の創出 ・ランニングコストの削減 ・じっくり検討してもらいたい ・駅前再開発にも繋がればいい	13	
	開田保育所移転により、中心地に生まれた空間は、まちの活性化やにぎわいの創出に資するものにすべきである。特に、同じ敷地内に金融機関ができることから、商業・産業の振興も視野に入れたうえで、民間の発想を生かした施設づくりが望まれる。	1	
	南側敷地に、200人規模のパーティー会場を確保してほしい。	1	
	商業施設の部分では、長岡京でとれた野菜の売り場(朝市のようなもの)ができれば、うれしい。	1	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。
	建設に係る概算費用は高いが、中心市街地施設の具体化で民間事業者の参入によるテナント料等で補てんも考慮できるものと思われる。	1	ご意見として承ります。
	南側敷地は民間業者に貸さず、市民が憩え、楽しい催しが行えるものにしてほしい。 (貸し出した民間業者がバスの乗り入れを伴う事業を行った場合、交通量の増加により雑騒とした街になることが懸念される。このようなところから駅前開発を準備してほしい。)	1	主に以下の3つの理由から、現時点では、民間による中心市街地施設の導入が必要と考え、検討しています。 ・公共施設の総量抑制 ・長岡天神駅周辺の中心市街地整備
南側敷地を民間企業に貸すことは、全くもって信じられません。市民の土地なのに、なぜ市民にもっと意見を聞かないのですか。市民の声を聞き、市民の財産を有効に活用する方法を考えるべきです。	1	・市民負担の軽減 また、今後更に市民のご意見を踏まえながら進めていきます。	

2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-1対象敷地と導入施設の考え方 (3)民間による「中心市街地施設」の導入	市民等の意見を尊重し、幅広い意見を反映・これからの庁舎のあり方を十分に議論し、意見を実現させると提議されながら、市民の意見を聞く前に、南側敷地を「中心市街地施設」として、新庁舎敷地と切り離し、商業・産業振興やにぎわい形成に貢献する施設として、市と民間事業者のみで進められているのは、構想(案)に反するのではないのでしょうか。	1	主に以下の3つの理由から、現時点では、民間による中心市街地施設の導入が必要と考え、検討しています。 ・公共施設の総量抑制 ・長岡天神駅周辺を中心市街地整備 ・市民負担の軽減 また、今後更に市民のご意見を踏まえながら進めていきます。
	民間委託は今回の発想からは除いてほしい。	2	
	民間事業者が何の施設を建てるのかが示されていません。市民みんなの土地を、市民への説明もなく民間業者に貸すことだけ決めてしまっているのでしょうか？市民の、市の財産です。	2	
	あと地は市民の財産ですので、市民(私たち)の意見を聞き取り、公的な施設を建てるのが基本ではないでしょうか。	1	
	(3)民間による「中心市街地施設」の導入は削除し、(3)南側敷地は市民の福祉、福利向上に活用するに修正する。特養の入所待機者が400人、公立保育所の不足など福祉施設が不足している。また、長岡京市には民間のプールがあるが公共のプールはなく、市民は高い利用料を払っている。最初から南側の敷地は民間の活用と決めるのではなく、どのように活用するのをもっと多くの市民の声を聴く必要がある。	1	
	モデルパターンは中心市街地施設ありきばかりでおかしい。	1	
	中心市街地に「にぎわい」というが、任せたら何ができるか不安である。	1	
	南側敷地を商業施設とすることは、方針5「豊かな緑と歴史が調和した長岡京らしい庁舎」から逸脱しているのではないのでしょうか。	1	
	一般の商店などと競合するような施設は行政施設として不要。将来にわたってランニングコストの負担を公共で負って行かなければならない。	1	
	中心市街地施設の例示が限定的ではないか。民間主導で整備される施設であることはわかるが、最近「対話のわ」などでよく話される「産業文化会館的機能」や、市民交流機能、文化的機能をもつ施設は含まれないのか。現行の記述では、商業施設、収益施設といった狭義で検討が進んでしまい、基本計画を策定するにあたっての選択肢が狭くなってしまわないか(P.28との記述整合確認)	1	
中心市街地施設については、市役所と切り離して、阪急長岡天神駅周辺計画と連携して進めるべき。駅の東西を商業施設の地下でつなぐなど、踏切の車と人を分離しながら賑わいを作っていくことも必要。将来的には市役所と天神通りをつなぐ道路整備も必要。	2		
2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-1対象敷地と導入施設の考え方 (4)新庁舎等の導入施設(案)	人が生き、人が育つ市となるために、歴史が学べ、歴史体験ができ、研究者・ボランティアガイドがいるような、長岡京の史跡などを展示できる学習スペースを作ってほしい。	1	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。
	人が生き生き、人が育つ市となるために、安価で利用しやすく、人が集える学習室を作ってほしい。	1	
	人が生き生き、人が育つ市となるために、安価で利用しやすく、発表会に使えるホールを作ってほしい。	1	
	以下の機能を有した調理室を作ってほしい。 ・希望者に配食サービスを提供できる ・栄養指導や食生活を指導できる ・古代の食物づくりを親子体験できる ・育児相談ができる	1	

2.新庁舎等基本構想(案) 2-2整備方針(基本性能)の 検討	「安心・安全を支える」を実現するため、新庁舎に都市空間、防災の観点を持ち、災害時でも、避難食や支援物の搬入搬出、復興のために様々な事業展開ができる拠点として十分な機能が果たせるスペースを確保してほしい。	5	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。
	大地震等で断水した場合の補助水源として、市役所敷地内に井戸を掘削して簡易浄水機能を持たせ、市民に給水することができるよう提案します。	1	
	「大災害を想定した防災拠点としての機能強化が必須」とあるが、実際に大災害が起きた時の具体的な内容が記載されていないため、スペースと物資だけの準備にならないよう防災拠点として機能する建物にすることが大切である。大災害であれば、長岡京市だけでは十分にカバーできないと思われる。近隣の市町村だけでなく他府県からの応援にも対応できる体制(建物)が必要。例えば、通信についての体制・物資がうまく運搬できる体制・避難住民の受入れ・ヘリポートの設置など、熊本地震がよい事例だと思います。	1	
	新庁舎外観は、長岡京の歴史風土や目指す景観イメージに相応した意匠になるよう、十分に吟味してデザインしてほしい。	1	
	「豊かな緑と歴史が調和した長岡京らしい庁舎」を実現するために、新たな景観を創造する。	3	
	長岡京市のイメージに合うもの、訪れた時に温かみを感じられ、事務手続や各種相談をしやすいと思える外観や内装を。	1	
	バリアフリー等の充実をお願いします。 ・各部署が高齢者でもわかりやすい案内表示やインフォメーション ・エレベータ等の設置 ・すべらない床の設置	6	
	多世代が無料で利用可能であり、小規模な福祉関係者が行政と共生社会を目指すための拠点となるような総合福祉会館の機能を持つスペースを、新庁舎内に併設してください。	1	
	友好都市からの訪問者等を受け入れられるよう、観光バスが駐車できるスペースとしての市民広場を、アゼリア通り沿いに設けてほしい。	1	
	北側敷地は、北側に高層の建物を、南側に大きなスペースを確保し、将来、敷地前に4車線道路を敷設できるよう、拡張余地を残しておく必要を感じます。		
	多目的駐車場を、現在整備されている車両の台数により3台とする、とありますが、多目的駐車場の駐車台数をもう少し増やすことはできないでしょうか。	1	
	敷地内のオープンスペースをできる限り確保すること。 その手段として、 ・建物を上に積むことで敷地面積を減らす ・駐車場の立体化で建物敷地面積を減らす	1	
	建築物とオープンスペースを有機的に配置すること。 その手段として、 ・エントランス空間を確保する ・道路から建築物までの奥行きを確保して、整然とした都市空間を創る ・オープンスペースはアゼリア通りに配置して、道路のたまり空間と併用する	1	
	「にぎわいのあるまちづくり拠点」を実現するため、新庁舎に市民交流・高齢者の憩いの場等を目的とした、多目的ゾーンを作ってください。	5	
	敷地の一部(例えば中心部)に、ベンチのみが設置されている、緑豊かでほっこりできる公園を作ってください。	1	
	インターネットを利用できる学習室が附属した図書館の分館を、総合庁舎内に作ってください。	1	
	一般市民が有料で利用可能な、インターネット・コピー機・製本機が設置されたスペースを作ってください。	1	
新庁舎内に保健センターを移転させてください。また、保健センターもあるのなら、親子が集え、遊べる部屋も作ってください。	4		
スクールカウンセラーが常駐しているなどの機能をもった教育相談の場を作ってください。	1		
新庁舎の面積を縮小して、余った敷地等に市民にとってもっと有益な施設・場所を建設するべきである。	1		
明るい庁舎であってほしいが、自然光採光の所で順番待ちができれば良いと思う。	1		
屋上の一部をグラウンドゴルフが出来る様、人工芝等設置してほしい。	1		
多目的ホール(コーラスや太鼓、踊りなど)ができる防音設備の整った部屋も含む)がほしいです。	1		

2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-2整備方針(基本性能)の検討	好立地を活かし、長岡京市の特産である農作物を提供するマルシェの開放、またそれらを活かした食育・火育等の長岡京市の食の交流の場を引き出し、更なるにぎわい創出の拠点となる庁舎を。	1	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。
	雇用につながったり、市政に興味を持ちたくなったり、足を運びたいような事を提供できる場所になってほしいです。	1	
	市民の集える場所もあればいいなと思います。 ・ゆっくり休憩がとれ、大勢で食事のとれるレストラン ・カフェ ・特産品売り場 ・国際交流の場	3	
	お年寄りのために、ハッピーバスを庁舎玄関に乗り入れ可能に。	1	
	入口から近いところで明るい待ち合い場所やトイレ、授乳室の設置を。	1	
	暖房や洋式便座を増やしてほしい。	1	
	空調システムとして、経済性・環境にも優しい「地下水制御型高効率ヒートポンプ空調システム」を導入されるよう強く提案します。初期費用はかかりますが、年間を通じて温度がおよそ一定である地下水を用いて熱交換をすることにより、ランニングコストの劇的な削減できることや、環境負荷を最小限に抑えることが利点となります。	1	
	省エネ設備のインパクトが薄いので、行政が省エネをリードするアピールを。 蓄電設備、省エネカーの採用、蔭ストープ。	1	
	街中に気軽に訪れて、子どもたちからお年寄りまでふれあいながら身体を動かせる施設と、市民が気軽に集える場の拡充を要望します。	1	
	冷暖房に、地下水熱や地熱を使い、建設費削減や維持費を大幅に削減し、エコな庁舎を。水を緑のまちを押し出すのに最適です。井戸も掘り、地下水を適切に利用することも同様になるし、市民に水の大切さもPRできる。最新の技術を導入してください。	1	
	新庁舎整備の基本方針の一つとして、「にぎわいに溢れ、安心に包まれる市民ファーストの庁舎」を追加して市長さんのソフト(想い)を表現してはどうでしょうか。	1	
	基本方針に西山の緑の流れ等景観に関して謳われているが、プランに反映されていない。アゼリア通りの景観モデルを作る必要がある。	1	
	長岡京らしい庁舎として、緑と自然、文化の調和のとれた落ち着いた雰囲気の中に、斬新で魅力ある町のシンボル・拠点到に相応しいものを望む。	2	
	本市は環境都市宣言をしているが、環境に配慮した記載は方針3に触れられているのみである。 新庁舎建設後のランニングコストや災害時の自然エネルギーによる自己調達、コージェネレーションなどについての検討を基本計画策定に向けて検討する方向性を示してほしい。	1	
	これからも住んでいたい、住みつけたい町に合った、機能的であたたかい雰囲気がする庁舎を希望します。	1	
基本方針1について、庁舎は中心市街地にあり、有事の際、市民の避難所として重要な機能を果たすことが求められ、BCP対策としてのエネルギーソース(電力・熱)の多重化が必要と考えられるので、下記の通り追記してほしい。 【追記案】 ・災害に強い建物に天然ガスコージェネレーションを導入し、非常時のエネルギー供給を多重化するなど、市民の生命と財産を守るための司令塔となる庁舎。 【理由】 ・京都府国土強靱化計画に、公共施設への自立分散型エネルギーシステム(再生可能エネルギー・天然ガスコージェネレーション・燃料電池)導入による災害時のエネルギー確保が盛り込まれている。 ・長岡京市地域防災計画の基本方針に、東日本大震災を踏まえた対策推進が盛り込まれている。 ・東日本大震災時において、中圧ガスを使用した天然ガスコージェネレーションシステムが稼働し続け、BCP対策としての有効性が確認されている。 ・全国自治体施設において、BCP機能強化・市民の安全確保を目的に天然ガスコージェネレーションシステムを中心とした自立・分散型エネルギーシステム導入事例が増加している。	1	具体的なエネルギーシステムについては基本計画、基本設計で検討する予定であり、ご意見をその際の参考とします。	

<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-2整備方針(基本性能)の検討</p>	<p>産業文化会館的機能を移すことによって、今までのようにいろいろな催し物に使えるのが心配である。 敷地内のオープンスペースをできる限り確保すること。</p>	<p>1</p>	<p>産業文化会館機能の移転については、北側敷地で新庁舎と一体的に整備することで、利用者の利便性の向上、中心市街地の賑わい創出、建設費・維持費の効率化を図ります。 また、新庁舎と隣接した市民広場等のパブリックスペースも整備する予定であり、今までのようなさまざまな催し物についても、引き続き実施可能となるよう今後検討します。</p>
<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-2整備方針(基本性能)の検討 (2)新庁舎整備の基本方針と求められる機能 方針2 市民に開かれた、にぎわいあるまちづくりの拠点となる庁舎</p>	<p>『市民に開かれた』の部分を、『市民参加による開かれた』に変える。 行政の主導でなく、市民が積極的に参加できるよう文言を入れる。</p>	<p>1</p>	<p>『市民に開かれた』の部分には、『市民参加による開かれた』という意味も包摂しています。</p>
<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-2整備方針(基本性能)の検討 (2)新庁舎整備の基本方針と求められる機能 P.16 表内 下から2つ目黒枠</p>	<p>『福利・厚生』の部分を、『安価で利用できる福利・厚生』に変える。 誰もがいっそう利用しやすい条件をつくる。</p>	<p>1</p>	<p>当該部分は機能を示しているだけであり、ここだけ形容詞をつけることは行いません。「誰もがいっそう利用しやすい」という視点は基本計画検討の際の参考とします。</p>
<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-3新庁舎の規模及び配置計画の検討 (1)新庁舎の規模</p>	<p>役所の面積をコンパクトにする必要がある。人口減やIT化によるサービス、資料保管方法など再考する必要あり。</p>	<p>1</p>	<p>ご意見を基本計画検討の際の参考とします。</p>
	<p>「他都市事例との比較による検証」で、平均的な面積であると記載されているが、そもそもこの資料データには、市の面積や地価などの重要な情報が含まれていない。新庁舎の面積は、他の市に比べて市の面積に占める割合が圧倒的に高い。</p>	<p>1</p>	<p>市庁舎の面積は利用する人口に概ね比例する職員数が大きな要素とされているため、市の面積等と市庁舎面積の相関性は高くはないと考えています。なお、新庁舎の面積については、今後の基本計画で、更に検討する予定です。</p>
	<p>分散していた機能を1つに集約し効率化を図るのであれば、それに伴って職員数の効率化を図り、もっと職員を削減できるはずである。新庁舎は、職員のためにあるのか。市民のためにあるのか。もう一度、しっかり理解して頂きたい。</p>	<p>1</p>	<p>ご意見を基本計画検討の際の参考とします。なお、適正な職員数については、引き続き定員管理計画の中で、検討・議論していく予定です。</p>
<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-3新庁舎の規模及び配置計画の検討 (1)新庁舎の規模 f)駐車場必要台数の算定</p>	<p>新庁舎の駐車場は広く確保してほしい。</p>	<p>2</p>	<p>ご意見を基本計画検討の際の参考とします。</p>
	<p>分庁舎駐車場を統合させるため、地下駐車場を設けることにより駐車スペースを確保し、車利用者の利便をはかってほしい。</p>	<p>1</p>	
<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-3新庁舎の規模及び配置計画の検討 (1)新庁舎の規模 f)駐車場必要台数の算定 ④自転車駐車場の想定</p>	<p>駐輪場のスペースをもう少し広げてほしい。</p>	<p>1</p>	<p>ご意見を基本計画検討の際の参考とします。</p>

2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-3新庁舎の規模及び配置計画の検討 (2)配置計画について	<p>全体の供用開始が最も早期で、費用も抑えられ、土地の有効利用ができるA案がよいと考えます。 アゼリア通り沿いに高層の建物が建つことの圧迫感については気にならず、都市的な良いシンボルとなるのではないかと思います。 ただ、市民広場の使われ方がよくわからないため日当たりがよくないというデメリットはピンと来ません。</p>	1	
	<p>4案の中で、B案が構想の趣旨に最も沿ったものと考えます。 家屋としての一定集約を行いつつ、市民が集える場がアゼリア通りに面し設置されることにより、長岡京市の新しい顔となりえるのではないかと。 南側の民間施設と相互に魅力を高めるものになることを望みます。</p>	2	<p>ご意見を踏まえ、市としての配置計画の意向を、「2/2-3/(2)配置計画について」の最後尾に、以下のように追加しました。</p> <p>---</p> <p>以上の比較検討の結果、配置計画のモデルパターンを以下の通り絞込み、計画検討の深度化を図っていくこととする。 ①施設配置 市民からの関心も高いパブリックスペースについて、A案は新庁舎北側に広場があり、アゼリア通りとも接しておらず、市民交流に資するパブリックスペースとしての配置は適切ではない。また、建物によるアゼリア通りへの圧迫感が強い。 ②建設コスト D案は仮設庁舎の建設コストが必要であり、B案、C案に比べて約8億円高くなるため、市の財政上適切ではない。 ③新庁舎の供用開始時期 現庁舎の老朽化対策や防災拠点として、早期の新庁舎整備が望まれるなか、供用開始時期についてB案、C案を比較すると、最初の一部供用開始時期は同じ時期となるが、全体の供用開始時期は約2年B案の方が早い。 従って、新庁舎の配置計画については、B案を中心に市民等の意見・意向を反映しながら検討の深度化を図っていく。</p>
	<p>仮設庁舎の建設は無駄な費用を費やすことになり、時間も要する。だからと言って、A案のような圧迫感の強いものはいやだ。この中からならB案が妥当。</p>	2	
	<p>D案を支持する。 天候に左右されない屋内、窓口機能や市民交流機能等は下位フロアーにすることで基本6方針が実現可能である。また、未来の為の投資は重要かつ必要である。早期完成も望ましい。</p>	2	
	<p>アゼリア通りを挟んで、北側の敷地と南側の敷地を渡り廊下で移動できるように。(ペビーカー、車いすも)</p>	1	
	<p>業務を行いながらの開発になると思いますが、できるだけ仮設庁舎を作らない、効率の良い設計・計画を望みます。</p>	1	
	<p>日帰り観光客の積極的な受け入れや、景観整備に力を注ぎようとしている市であるため、西山山麓景観の維持・社寺の文化遺産や復元文化財、それらに似合う近郊田園風景の維持や景観復元を重要施策とすべきであり、その風景に似つかわしくない10階建て高層建築の建設はすべきではないと思います。</p>	1	
	<p>地下駐車場などで敷地を有効に使い、極力低層にすべきだと思います。</p>	1	
	<p>新庁舎はできるだけ高層化してほしい。 平面的に建ると、各部局間の移動距離が長くなり、高齢者や足の不自由な方々の大変な負担となるため。高層化すれば、エレベータの利用によって負担の軽減が見込まれる。</p>	1	
	<p>市役所は市のシンボル、限られた土地面積の有効利用を考え、規制緩和を含め高層化、利用しやすい場所での建て替えを。</p>	1	
	<p>建物の大型化は不要。用途地域の規制緩和はするべきでない。大きな建物はランニングコストが大きく、メンテナンスしにくい。分棟化して利用法をフレキシブルにすれば、将来の建て替えに関しても計画しやすく、低層で分棟することで圧迫感を回避できる。</p>	1	
	<p>費用面から見たA案と、アゼリア通りに面して広場ができるB案を合わせたような案はできないでしょうか。</p>	1	<p>アゼリア通りに面した広場を確保すると、残された敷地だけでは新庁舎に必要な延床面積が確保できないため、B案のような段階整備(分棟方式)を採用せざるをえません。一方、段階整備(分棟方式)では建設コストが割高になるため、結果的にA案のような建設費用の実現は困難になります。</p>
	<p>庁舎等再整備が完了したあと、分散していた機能を集約することによって、今以上に来庁者が増え、周辺が渋滞することは明白であり、慢性化している市役所前の渋滞改善に関する明確な計画がなされていない。工事中の渋滞を懸念する前に、まず既存の道路の拡幅や整備など、現段階で起きている渋滞改善が最優先である。</p>	1	<p>現在分散している各庁舎の機能を集約しても市役所への来訪者は大きく増加しないと考えています。中心市街地施設や新庁舎への市民交流機能等の付加により、新庁舎等への来訪者は増加することとなりますが、それに伴う道路の拡幅整備等に関しては、担当・関連部署とも情報共有をした上で、今後の参考とします。</p>

<p>2.新庁舎等基本構想(案)の策定 2-3新庁舎の規模及び配置計画の検討 (2)配置計画について</p>	<p>南側敷地に新庁舎を建設することを、D案の代替案として提案する。</p>	<p>南側敷地については、北側敷地より面積が小さく、間口が狭い等の条件を有する不整形地であることから、庁舎の配置には適していないと考えます。 一方、北側敷地は、間口も広く、分散化を解消するための十分な敷地面積を確保することが可能です。また、敷地の拡張ができれば、庁舎配置の柔軟性をさらに高めることができます。 以上のことから、新庁舎は北側敷地に集約して配置することとしています。</p>
<p>3.事業手法の検討</p>	<p>旧開田保育所跡地、再開発利用については、市内中心部であり市役所の南側に立地しているため、中心部としての賑わいのある場所としての再開発が必要である。また、再開発には、高齢社会における市税収入減少が見込まれる中、健全財政を維持しさらなる住み良い町へ発展が必要である。これらを実現するには、民間資本を有効に活用し行政中心では実現できない、賑わいのある町づくりが今後の長岡京市の発展につながるものと考えます。</p>	<p>1 ご意見を踏まえ、今後新庁舎等の具体化を鋭意検討します。</p>
<p>民間のノウハウを活用した中心市街地の活性化が図れる施設の導入について、積極的に支持します。 今後、わが国全体の傾向として低成長、人口減少の傾向が明らか状況にあつて、持続可能な行政サービスの品質を担保しつつ、まちの活力を維持していくための手段が問われています。 長岡京市が今後も行政サービスの品質を維持していくには、あらゆる機会を動員して、サービスの原資を生み出すための仕掛けづくり、いわゆる「稼ぐ」仕組みを提案していくことが求められています。中心市街地の刷新に直結する庁舎の建替えは、新たな仕組みを組み込むまたとない好機であると考えます。 中心市街地の活性化は、公共部門だけで達成することは困難であり、公共にはないノウハウを持つ民間の創意工夫を取り込み、官民が協力しあうことではじめて道筋が描けるものと考えます。</p>	<p>民間のノウハウを活用した中心市街地の活性化が図れる施設の導入について、積極的に支持します。 今後、わが国全体の傾向として低成長、人口減少の傾向が明らか状況にあつて、持続可能な行政サービスの品質を担保しつつ、まちの活力を維持していくための手段が問われています。 長岡京市が今後も行政サービスの品質を維持していくには、あらゆる機会を動員して、サービスの原資を生み出すための仕掛けづくり、いわゆる「稼ぐ」仕組みを提案していくことが求められています。中心市街地の刷新に直結する庁舎の建替えは、新たな仕組みを組み込むまたとない好機であると考えます。 中心市街地の活性化は、公共部門だけで達成することは困難であり、公共にはないノウハウを持つ民間の創意工夫を取り込み、官民が協力しあうことではじめて道筋が描けるものと考えます。</p>	<p>1 ご意見を基本計画検討の際の参考とします。</p>
<p>三菱の買い取りなどの相談も、南側敷地・市役所庁舎・将来の阪急駅前開発についての選択肢のうちの一つだと考える。</p>	<p>三菱の買い取りなどの相談も、南側敷地・市役所庁舎・将来の阪急駅前開発についての選択肢のうちの一つだと考える。</p>	<p>1 ご意見として承ります。</p>
<p>市役所については利用しやすく一本化してほしい。</p>	<p>市役所については利用しやすく一本化してほしい。</p>	<p>1 新庁舎は庁舎分散化の解消を図るため、北側敷地に集約して配置します。</p>
<p>中心市街地施設を定期借地方式にするのは疑問がある。景気動向による変動にどう対応するのか。</p>	<p>中心市街地施設を定期借地方式にするのは疑問がある。景気動向による変動にどう対応するのか。</p>	<p>1 現時点では、定期借地方式を前提として民間企業の立地需要を調査しています。また、今後、定期借地方式に課題があることが明らかになれば、別の事業手法も視野に入れ検討を進めます。</p>
<p>南側敷地を民間企業に長期貸し出しする計画があるようですが、この計画を見直すことを提案します。</p>	<p>南側敷地を民間企業に長期貸し出しする計画があるようですが、この計画を見直すことを提案します。</p>	<p>1 別の事業手法も視野に入れ検討を進めます。</p>
<p>民間に借地するのはおかしい。私たち市民の土地なので、市民のために使うべきだ。</p>	<p>民間に借地するのはおかしい。私たち市民の土地なので、市民のために使うべきだ。</p>	<p>1 主に以下の3つの理由から、現時点では、民間による中心市街地施設の導入が必要と考え、検討しています。 ・公共施設の総量抑制 ・長岡天神駅周辺の中心市街地整備 ・市民負担の軽減 また、今後更に市民のご意見を踏まえながら進めていきます。</p>
<p>4.今後の進め方について 4-3 今後の検討</p>	<p>新庁舎賛成。駅前バリアフリー計画の下、市の中心たる庁舎の建替、早くお願いします。</p>	<p>1 ご意見を踏まえ、今後新庁舎等の具体化を鋭意検討します。</p>

4. 今後の進め方について 4-3 今後の検討	以下の理由で、P.24の3.事業手法の検討の内容に、「設計者の選定方法」を含めることが不可欠と考え提案します。 「にぎわいに溢れ、安心に包まれる、未来の長岡京を創造する庁舎」という基本理念とそれに基づく「市のシンボルとなる施設」を実現する上で、建物や敷地の設計、デザインの果たす役割は大変重いものと考えます。 そして建物・敷地の設計・デザインは、その理念に基づいたとしても、設計者によって大きく変わるため、『いかにしてすぐれた設計者を選ぶか』が大変重要な課題としてあると考えます。 設計者の選定は、時期を失すると手遅れになり、又選定方法によっては、事業スケジュール、予算、市の体制にも影響が及ぶと思われまます。 市民に開かれ、愛される、又、市外からも評判になる庁舎が実現することを願っています。	1	ご意見を基本計画検討の際の参考とします。
	現庁舎の耐震状況や、熊本震災時の機能不全等から勘案すると、供用開始時期が早い方が、より市民に安心感が生まれると思われまます。	3	
	お金をかけすぎである。 よりシンプルで、最小限の出費で抑えられる新庁舎に。防災機能を含めた市役所機能の確保(現状、もしくは削れる部分は削る)は最低限でよく、付加価値は不要。ランニングコストを抑えることが必要であり、全てにかかる費用は慎重に扱ってほしい。職員が作りたい新庁舎ではなく、私たちが望んでいる新庁舎を作してほしい。	1	
	庁舎機能の分散化による作業効率の低下、連絡・移動時間の増加等、全くの無駄な時間等を極力なくし、効率化を図るよう、北側敷地・南側敷地で庁舎機能が分散するような配置は避けてほしい。 上記を実現するため、南側敷地との土地交換等により、京都銀行までの現庁舎西側の土地を市役所用地として取得することを提案します。	2	
	現京都信用金庫と分庁舎1との間の田を買収できれば、無駄なく土地を有効活用できるのではないかと思います。	1	
	常に言われる縦割り行政の弊害を防いで、規模、高さ、形状、外壁仕上げ意匠デザインなど、都市計画課との緊密な連携を持って、長岡京市独自のより相応しいイメージ作りに寄与して、他都市から高く評価されるような建設計画を再考していただきたく思います。	1	
	長岡京市都市計画課では、「景観形成方針及び景観形成の基準」の見直し制定作業が行われているが、市役所内での都市計画課との連携による検討が全くなされていないように思われます。これから先、西山の自然景観や寺社などの観光資源も生かして、市内全域を10年、20年とかけて、長岡京市民のため、他都市からうらやましく憧れられるような高質な街づくりを推進しようと都市計画課で画策計画されている最中です。常に言われる縦割り行政の弊害を防いで、規模、高さ、形状、外壁仕上げ意匠デザインなど、都市計画課との緊密な連携を持って、長岡京市独自のより相応しいイメージ作りに寄与して、他都市から高く評価されるような建設計画を再考していただきたく思います。	1	
	南側敷地に、近隣からの利用者を取り込むため地下駐車場を設け、車利用者の利用促進等につなげてほしい。	1	
	生涯学習センターや中央公民館はいつもいっぱい、市民の活動の場が少なく不便であるため、商業や観光で人を集めるのではなく、南側敷地を、働く世代が使い、市民が集える場所にしてほしい。	2	
	南側敷地のうち四分の一を店舗等の市街地施設とし、南側敷地のうち半分を、桜の老樹など開田保育所の残された自然を活かした心安らぐ憩いの場と、イベント等が企画できる温かい市民交流の場として是非確保してほしい。	1	
	雨の日でも屋内で遊べるよう、京都市の「こどもみらい館」のような、大型の木製遊具を置いたり、絵本が見られる施設を建ててください。	1	
	子育て世代の親子が安心して遊べる民間の屋内施設を作ってもらいたい。	1	
	サークルに使えるところが少ないので、サークルの場として使えるような場を望みます。	3	
国土交通省地価公示の価格を参考に、新庁舎の土地価格を算出しても、他の庁舎より圧倒的に費用が高い。新庁舎を建設する費用は、「市民の税金負担」。それを再度認識してほしい。	1	ご意見として承ります。	

4.今後の進め方について 4-3 今後の検討	市役所にお金をかけるより市民生活を重視したまちづくりをしてほしいです。	1	現庁舎には耐震性の確保等7つの課題があり、建替えによる再整備が必要です。
	市役所の周りだけ発展させるのではなく、長岡のどの地域に住んでも安心して暮らせる様にするべきです。パンビオのやり方では市に還元されません。市民の税金をむだ使いたないで下さい。	1	ご意見として承ります。
	募集期間を延長する。 延長期間は市民の声がある程度反映されたと思われる時期。まちづくりとも関わる重要な問題にもかかわらず、公表場所だけで意見を求めるのは少なすぎる。例えば校区ごとの住民説明会など行政側が積極的に出かけることが必要である。	2	
	現状のスペースからだけでなく、隣接する土地も積極的に確保し、50年・100年後の街づくりをも見据え、今大変重要で責任ある時期を迎えていることを十分に認識し、思い切った計画を積極的に進めてほしい。	2	
	南側敷地について、各校区ごとに説明会を開き、住民の声を聞いて下さい。	1	
	南側敷地を民間収益施設でなく、子どもから高齢者までが憩える緑がある公園にしてほしい。 (子どもの広場が少ないため。また、本市の顔である市役所周辺に、皆がホッとできる公園ができることで、"心豊かな長岡京市"というイメージが湧くと思われるため。)	1	1 主に以下の3つの理由から、現時点では、民間による中心市街地施設の導入が必要と考え、検討しています。 ・公共施設の総量抑制 ・長岡天神駅周辺を中心市街地整備 ・市民負担の軽減 また、今後更に市民のご意見を踏まえながら進めていきます。
	南側敷地は民間業者に貸さず、市が運営し、若者・子供世代・老人などが共生できる、以下の機能を有した総合施設をつくってほしい。 ・小さな子供を連れて子育て世代や若者のカップルが憩え、老人が散歩でき、家族で楽しみ憩えるオアシスのような公園 ・小・中学生が利用できる無料塾	1	
	子育て支援としての機能を持つたり、市民の高齢化に伴い、高齢者のための催し物やレクリエーション等が開催されたりするような施設が必要。 形だけの「にぎわい」はいりません。本当に必要な施設を市民目線で考えてください。民間事業者に貸す前に長岡京市としてすることがもつとあるはずです。	2	
	待機児童が今年も70人以上いると聞いたため、南側敷地に新しくきれいで便利な保育所を作ってほしい。	4	
	南側敷地に、木々や花が咲き、市民が集いにぎわいの生まれる、「京都府立伏見港公園」のような公園を作ってください。	1	
	病院や大企業の誘致より、市民が集まりやすいコミュニティホールや自治会館、公園や児童館等を充実してほしい。	6	
	2階には、市民プールを作り、長岡京市民の健康増進につなげてほしいです。	1	
	南側敷地について、「売却を想定していない」「定期借地方式」に限定することで、民間活用に制限が掛かってしまうのではないかと危惧する。市道の整備等も不可欠な部分であると思うが、民間事業者が南側敷地と併せて隣接地等を買収し、より余裕を持った民間施設等が設置される可能性を消してしまう記述ではないかと危惧する。	1	
	南側敷地の有効活用について、再度パブリックコメントをしてほしい。	1	南側敷地の土地利用、民間事業者の募集等は適宜情報公開等を行いながら進めていきます。
工事に伴う騒音や埃等に関する近隣住民への適切な説明がなされていない。「職員」の利便・快適性を言う前に、まず近隣住民への詳しい説明や理解を求めるべきである。	1	具体の施工計画を検討した後、周辺住民等への説明会を実施します(工事前)。	
産業文化会館の機能を南側敷地に移転するという一方で、現在のイメージを払拭し、産業・商工・経済さらに観光の賑わい創出の拠点となるような施設・機能にすべきである。	1	産業文化会館機能の移転については、北側敷地で新庁舎と一体的に整備することで、利用者の利便性の向上、中心市街地の賑わい創出、建設費・維持費の効率化を図ります。また、新庁舎と隣接した市民広場等のパブリックスペースも整備する予定であり、さまざまな活用を今後検討します。	